

授業科目

地域作業療法学I

| | | | | |
|----------------|------|----|-------|----|
| 担当教員名 今西 里佳 | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 作業 |
| | 開講時期 | 後期 | 必修・選択 | 必修 |
| | 単位数 | 2 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

授業の概要

社会背景の変化と共に作業療法を取り巻く環境も変化しています。医療・福祉・保健の各領域で勤務する作業療法士は、各々の立場で、作業療法に関連する制度や法規を把握し多職種で連携しながら、各々の対象者を支援する必要があります。地域リハビリテーションに関わり、対象者の生活をみる職種である作業療法士には幅広い知識が求められます。そこで本授業では、地域において作業療法を実践するために必要な知識をわかりやすく解説致します。

授業の目的

地域リハビリテーションの経緯と理念・定義を理解し、地域における作業療法の役割や多職種協業のあり方について習得する。また地域で暮らす在宅障害者や高齢者の生活を支援するために、様々な制度や関連法規を学び、作業療法との関わりや考え方を習得する。

学習目標

1. 地域リハビリテーションの経緯と理念・定義を述べることができる。
2. 地域において連携する他職種の業務と役割、多職種連携を説明できる。
3. 地域作業療法に関連する社会保障制度と作業療法との関わりについて説明できる。
4. 地域作業療法が実施される施設の種類の役割を説明できる。
5. 医療・福祉・保健領域別の作業療法士の業務内容と役割について説明できる。
6. 生活行為向上マネジメントの概要を知る。

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|------------------------------|--------------|---------|
| 1 | 地域リハビリテーションの経緯・理念・関連職種・役割（1） | 講義 | 今西 里佳 |
| 2 | 地域リハビリテーションの経緯・理念・関連職種・役割（2） | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 3 | 地域作業療法に関連する社会保障制度（1） | 講義 | 今西 里佳 他 |
| 4 | 地域作業療法に関連する社会保障制度（2） | 講義・演習 | 今西 里佳 他 |
| 5 | 地域作業療法に関連する社会保障制度（3） | 講義・演習 | 今西 里佳 他 |
| 6 | 介護保険制度（経緯・仕組み） | 講義 | 今西 里佳 |
| 7 | 介護保険制度 各種サービス・居宅サービス | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 8 | 介護保険制度 各種サービス・施設サービス | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 9 | 介護保険制度 各種サービス・地域密着型サービス | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 10 | 行政における作業療法（1） | 講義 | 今西 里佳 他 |
| 11 | 行政における作業療法（2） | 講義・演習 | 今西 里佳 他 |
| 12 | 生活行為向上マネジメント（1） | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 13 | 生活行為向上マネジメント（2） | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 14 | 生活行為向上マネジメント（3） | 講義・演習 | 今西 里佳 |
| 15 | 生活行為向上マネジメント（4） | 講義・演習 | 今西 里佳 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|------|-----------------------------------|-----------------|-----------|-------|----------|-----|
| 教科書 | 改訂第2版 作業療法学ゴールド・マスター・テキスト 地域作業療法学 | 徳永千尋編 | メジカルビュー社 | 2016年 | 4,000円＋税 | |
| | 事例でまなぶ生活行為向上マネジメント | 一般社団法人日本作業療法士協会 | 医歯薬出版株式会社 | 2015年 | 4,000円＋税 | |

| | | | | | | |
|--------|-----------------|------|------|-------|--------------|--|
| 参考書 | 福祉用具・住環境整備の作業療法 | 玉垣努編 | 中央法規 | 2013年 | 3,800円 +税 | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

演習およびプレゼンテーション等に積極的かつ意欲的に取り組む授業態度やレポート提出期日遵守を重んじます。成績は8割が定期試験結果より、また2割が授業態度およびレポート内容・提出により判断します。

履修上の留意点

外部講師による講義・演習があります。

オフィスアワー・連絡先

月曜日・火曜日 13～14時 (連絡先) imanishi@nuhw.ac.jp
授業に関する質問や問い合わせがある場合には、メールアドレスまでご連絡ください。